

目次

詳細オプション設定の表示	P2
終了確認ダイアログ 終了時設定を保存する ウィンドウマグネット ニュースティッカー 証拠金概要のレイアウト BID判定買逆指・ASK判定売逆指 注文画面の確認不要チェック状態	P3
注文取消の確認画面 決済注文の既注文取消設定 通貨ペア名表記 リピート時間指定成行注文の警告表示 クイック入金ブラウザ設定 通貨ペア連動の注意表示 ポジション一覧集計方法	P4
ウィンドウ最大数 ローソク足（時間足）の開始時間 口座名義・ユーザーID 発注可能Lot数表示 分割ウィンドウ内のチャートをダブルクリックで最大化 チャートからの指値注文	P5
規定値に戻す 設定の反映	P6

【詳細オプションの設定画面の表示方法】

1 取引画面右上の【設定】をクリックし【詳細オプションの設定】をクリックします。

The screenshot shows the MATRIX TRADER C2 trading platform. In the top right corner, there is a '設定' (Settings) button highlighted with a yellow box. A dropdown menu is open, showing '詳細オプションの設定' (Detailed Options Settings) as the selected option, also highlighted with a yellow box. The menu includes various settings categories such as 'My通貨設定', 'デザインの設定', '通貨ペア毎の各種初期値設定', '表示倍率', 'サウンド設定', 'トレンドライン表示設定', '口座情報表示設定', 'ターゲットメール設定', '通知メール設定・メアド変更', 'パスワード変更', '暗証番号変更', '暗証番号保存設定変更', 'セキュリティ設定', 'ログイン2段階認証設定', 'サーバー保存設定', '全体設定を保存する', '全体設定のエクスポート', '全体設定のインポート', and '全体設定の初期化'.

2 【詳細オプションの設定】画面が表示されました。

The screenshot shows the '詳細オプションの設定' (Detailed Options Settings) dialog box. It contains various settings for the trading interface, including:

- チャート更新間隔: 0.2秒 0.5秒 1秒
- 損益計算間隔: 0.2秒 0.5秒 1秒
- 両建初期値: 両建あり 両建なし
- 決済注文レート差基準額: 現在レート 約定価格
- ポジションロック: 使用する 使用しない
- 反対売買時の決済順序: FIFO LIFO 損益少ない順 損益多い順
- pip損益少ない順 pip損益多い順
- 反対売買時の決済順序(追加オプション): なし 後回し
- クイック注文の全決済注文方式: 成行 ストリーミング
- 許容スプレッド: 使用する 使用しない
- Lot数の簡単入力ボタン設定: 1 5 10 50 100 500
- 数値入力のスピンボタン設定: +1,000 +100 +10 +1

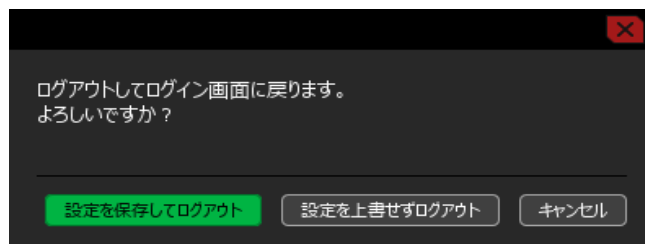
At the bottom, there are buttons for '既定値に戻す' (Reset to Default), '決定' (OK), and 'キャンセル' (Cancel).

【詳細オプションの設定の内容説明（終了確認ダイアログ～チャートからの指値注文）】



① 終了確認ダイアログ

MATRIX TRADER C2をログアウトまたは終了する際の 確認画面の表示設定ができます。
【出す】を選択した場合、確認画面が表示されます。



② 終了時設定を保存する

MATRIX TRADER C2をログアウトまたは終了する際、レイアウトや設定を【保存する】・【保存しない】の設定ができます。
【終了確認ダイアログ】を【出さない】にしている場合は、ログアウトや終了時にこの設定が適用されます。

③ ウィンドウマグネット

取引画面内のウィンドウを移動する際、ウィンドウ同士を隙間なく綺麗に配置できる機能です。
【微弱】または【強力】を選択すると、一定の間隔までウィンドウ同士の幅が狭まるとマグネット機能が働き自動的にぴったりとくっついて隙間なく配置させることができます。

④ ニュースティッカー

取引画面内にニューステロップを【表示する】・【表示しない】の設定をすることができます。

⑤ 証拠金概要のレイアウト

取引画面内に表示されている証拠金状況バーのレイアウトを設定することができます。

⑥ BID判定買逆指・ASK判定売逆指

BID判定買逆指は、BIDレートが指定した価格以上になると買の成行注文を発注する注文方法、ASK判定売逆指は、ASKレートが指定した価格以下になると売の成行注文を発注する注文方法です。
【使用する】・【使用しない】の設定をすることができ、新規注文、決済注文時（決済pips含む）で使用できます。

⑦ 注文画面の確認不要チェック状態

新規注文、決済注文、注文変更などの発注前の確認画面を 表示する/しないの設定が画面ごとに個別に保存できます。

【保存する】… 確認画面を表示したくない画面の【確認不要】にチェックを入れて、テンプレート保存をし保存したテンプレートをデフォルトにすることで確認画面を非表示にすることができます。

【保存しない】… 各画面のテンプレート保存をしても【確認不要】のチェックは外れた状態で表示されるため確認画面が表示される設定になります。

- ⑧ 注文取消の確認画面： 表示する 表示しない
- ⑨ 決済注文の既注文取消設定： 取り消す 取り消さない
- ⑩ 通貨ペア名表記： 標準（ISO表記） 日本語 日本語（ロング） 国旗表示
- ⑪ リポート時間指定成行注文の警告表示： 表示する 表示しない
- ⑫ クイック入金ブラウザ設定： 既定のブラウザ 内部ブラウザ
- ⑬ 通貨ペア連動の注意表示： 表示する 表示しない
- ⑭ ポジション一覧集計方法： すべてを対象 フィルタを対象

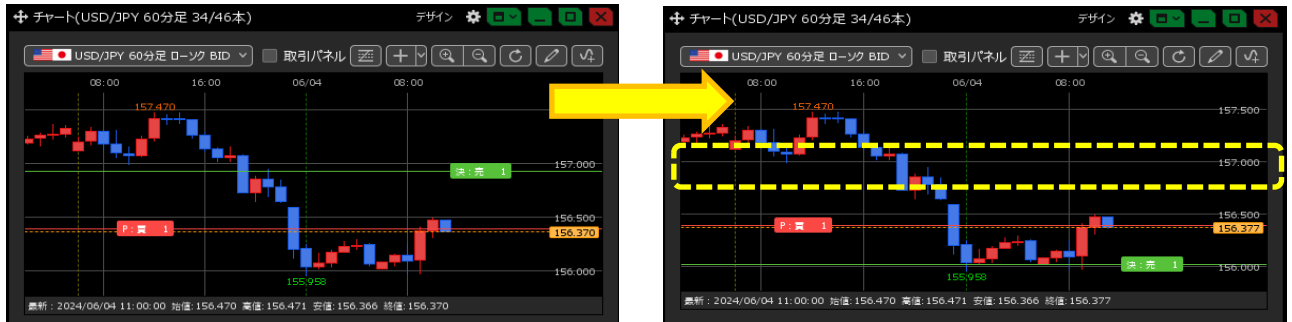
⑧注文取消の確認画面

注文取消の前に確認画面を【表示する】・【表示しない】の設定をすることができます。

⑨決済注文の既注文取消設定

既に決済注文があるポジションに対して、追加で決済注文をした際に、前の注文を自動で取り消すか残したままにするかを設定できます。

【取り消す】にすると追加で決済注文を出すと前の注文が自動的に消えます。



⑩通貨ペア名表記

通貨ペア名の表記を【標準(ISO表記)】、【日本語】、【日本語(ロング)】から設定をすることができます。また、【国旗表示】をクリックして✓を入れると、通貨ペア名の左側に国旗が表示されます。

【標準(ISO表記)】	【日本語】	【日本語(ロング)】	【国旗表記あり】
TRY/JPY	トルコ/円	トルコリラ/円	 TRY/JPY

⑪リポート時間指定成行注文の警告表示

リポート時間指定成行注文画面を表示する時の注意文について【表示する】・【表示しない】の設定をすることができます。

⑫クイック入金ブラウザ設定

クイック入金画面を表示するブラウザを、【既定のブラウザ】・【内部ブラウザ】から設定できます。初期設定は【内部ブラウザ】となっています。

※【既定のブラウザ】に変更した場合、クイック入金でご利用になる金融機関側のサイトがご利用のブラウザに 対応しておらず、クイック入金をご利用いただけない場合もありますので、ご注意ください。

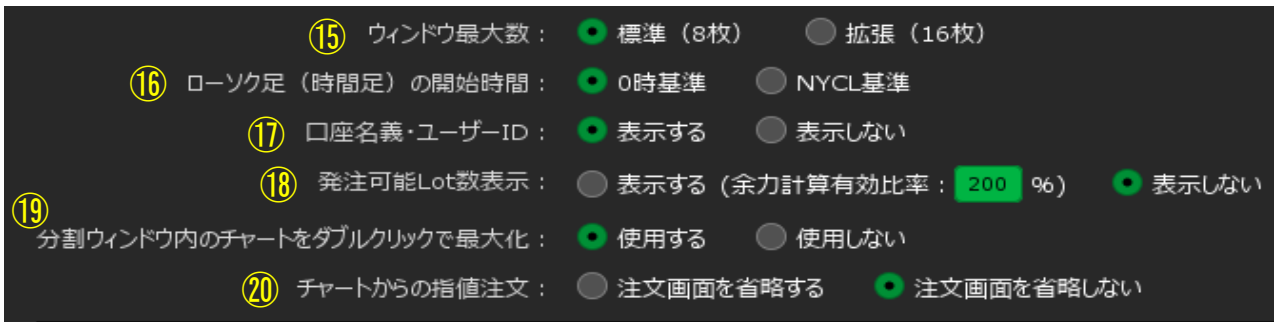
⑬通貨ペア連動の注意表示

通貨ペア連動の設定時に表示される注意文について【表示する】・【表示しない】の設定をすることができます。

⑭ポジション一覧集計方法

ポジション一覧で「集計表示」を行う場合、集計結果の表示を【すべてを対象】・【フィルタを対象】から設定できます。

【フィルタを対象】に設定すると、ポジション一覧で絞込み表示したポジションのみ集計結果に表示されます。



⑮ ウィンドウ最大数

タブ毎に表示できるウィンドウの最大数を設定することができます。
1枚のタブに最大16枚のウィンドウを表示することができます。

⑯ ローソク足 (時間足) の開始時間

チャートの2時間～12時間足の開始基準を、【0時基準】・【NYCL基準】から設定できます。
初期設定は【0時基準】となっています。【NYCL基準】に変更した場合、ニューヨーククローズ基準
(米国標準時間採用時：午前7時、米国夏時間採用時：午前6時) の開始となります。

※時間足チャートの基準を変更すると、トレンドラインの表示足が意図せず変わる場合があります。
ご注意ください。

⑰ 口座名義・ユーザーID

取引画面の左上に表示される口座名義とユーザーIDについて【表示する】・【表示しない】
の設定をすることができます。

⑱ 発注可能Lot数表示

あと何Lot注文できるのかを確認する発注可能Lot数について【表示する】・【表示しない】
の設定をすることができます。
余力計算有効比率は100%～999%で設定することができます。

⑲ 分割ウィンドウ内のチャートをダブルクリックで最大化

分割ウィンドウ画面内にあるチャートをダブルクリックすると最大化する機能を【使用する】・【使用しない】
から選択することができます。

⑳ チャートからの指値注文

チャート上から保有ポジションのラインをスライドさせて決済注文を出す際の、注文画面の表示/非表示
を選択することができます。

【注文画面を省略する】… 注文画面が表示されずに決済注文ができます。(黄色矢印)

【注文画面を省略しない】… 注文画面が表示され、内容確認してから決済注文ができます。(緑矢印)



目次

【規定値に戻す】

既定値に戻す

【詳細オプションの設定】画面の左下にある【規定値に戻す】をクリックすると全ての設定項目を規定値に戻すことができます。

【設定の反映】

1 設定内容の入力が完了したら【決定】をクリックします。



2 設定が反映されました。

